



東北地域の和食文化メールマガジン

令和8年3月2日(月)第81号



【目次】

1. 東北農政局 「食べて応援しよう！in 仙台 2026」を開催します
2. 農林水産省 第2回みどり戦略学生チャレンジの受賞チームが決定
3. 農林水産省 食品安全シンポジウムの開催及び参加者の募集について
4. 農林水産省 3月10日は「農山漁村女性の日」です
5. 公益社団法人全国調理師養成施設協会 第41回調理師養成施設調理技術コンクールを開催
6. 日本即席食品工業協会 第24回大会インスタントラーメンオリジナル料理コンテストが開催されました
7. 農林水産省 Web マガジン「aff(あふ)」 2月号

=====

1. 東北農政局 「食べて応援しよう！in 仙台 2026」を開催します

=====

東北農政局は、東日本大震災の被災地支援の一環として、被災地の農林水産物等を積極的に消費する「食べて応援しよう！」に取り組んでいます。

この取組の一環として、東北地域の震災復興、農林水産物の風評払拭のため、岩手県、宮城県、福島県の被災3県の農林漁業者、食品事業者が農林水産物や加工品などを販売するイベント「食べて応援しよう！in 仙台 2026」つないだ絆はこれからも ~岩手・宮城・福島からのありがとう~ を開催し、被災地の復興を応援します。皆様の御来場をお待ちしています。

日時：令和8年3月15日(土曜日)10時~16時

令和8年3月16日(日曜日)10時~15時

場所：勾当台公園仮設広場(宮城県仙台市青葉区)

【東北農政局 HP】詳細はこちらから

<https://www.maff.go.jp/tohoku/press/keiei/syokuhin/260213.html>

=====

2. 農林水産省 第2回みどり戦略学生チャレンジの受賞チームが決定

=====

農林水産省は、みどりの食料システム戦略の実現に向けて、将来を担う若い世代の環境に配慮した取組を促すため、大学生や高校生等によるみどりの食料システム戦略に基づく取組を表彰する「第2回みどり戦略学生チャレンジ」全国大会を開催し、農林水産大臣賞ほか、各賞の受賞者を決定しました。

東北地区からは、今大会で創設された「AgVenture Lab 賞」に岩手県立花巻農業高等学校の「ホップでフードロス削減」が受賞。同じく創設された「GREEN×EXPO 2027 賞」に秋田工業高等専門学校の「下水処理水を活用した酒米栽培とその加工品の普及拡大を目指して」が受賞されま

した。

【農林水産省 HP】各賞受賞者ほか詳細はこちらから

[https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori\\_gakusei.html](https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori_gakusei.html)

=====

### 3．農林水産省 食品安全シンポジウムの開催及び参加者の募集について

=====

農林水産省及び公益財団法人目黒寄生虫館は、令和8年3月19日、食品安全シンポジウム「見えない敵と加熱/冷凍の科学 寄生虫・カンピロバクターから身を守る」を開催します。

本シンポジウムでは、細菌や寄生虫による食中毒の最新動向と予防方法に関する基調講演の後、「食品を安全に美味しく食べる」ための方法について、科学的知見と消費者視点を交えて議論します。是非ご参加ください。

日時：令和8年3月19日（木曜日）14時00分から16時40分まで

会場：コモレ四谷 四谷タワー3階 Room F（東京都新宿区四谷1-6-1）

開催形式：YouTube 配信、対面（ハイブリッド型）

募集人数：YouTube 配信 無制限、会場参加 70名

【農林水産省 HP】詳細はこちらから

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/seisaku/260219.html>

【外部リンク】会場参加申込はこちらから（令和8年3月17日（火）締切、先着順）

<https://forms.office.com/r/KjHq07va5t>

【外部リンク】WEB参加の方は当日こちらから視聴（申込み不要）

<https://youtube.com/live/o2X98RvT1r8?feature=share>

=====

### 4．農林水産省 3月10日は「農山漁村女性の日」です

=====

農林水産省では、女性が農林水産業の重要な担い手として、より一層活躍していくことを促進するために、3月10日を「農山漁村女性の日」と定めています。この機会に、全国で関連行事が開催されます。

今年度の「農山漁村女性の日」の関連行事として、「令和7年度農山漁村女性活躍表彰」の表彰式、農業女子プロジェクトメンバー（以下「メンバー」という。）が参加する「第10回大農業女子会」を行うほか、農林水産省内において、メンバーの食材を用いた加工品の販売やフラワーアレンジメントの展示を行う「農業女子フェア」等を実施します。

【農林水産省 HP】詳細はこちらから

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/kourei/260220.html>

#### ○「令和7年度農山漁村女性活躍表彰」表彰式

「農山漁村女性活躍表彰」は、農林水産業及び農山漁村の活性化や農林水産業経営や政策・方針決定への女性の参画推進、次世代リーダーとなりうる若手女性の農林水産業への参入など女性活躍推進のために積極的に活動している個人又は団体を表彰しています。

日時：令和8年3月3日（火曜日）13時00分から16時30分まで

場所：The Place of Tokyo（東京都港区芝公園 3 丁目 5-4）

主催：農山漁村男女共同参画推進協議会

【外部リンク】詳細はこちらから

<https://myfarm.co.jp/news/r7awardceremony/>

○「第 10 回大農業女子会」

大農業女子会は、全国のメンバーが集い対面で語り合う中で、メンバーの経営力強化やメンバー同士の新たな出会いとつながりを育む取組です。

今回は、地域の中で情報を発信していく際、話し合いを進めていく際のヒントについて講演をいただいた後、グループワークを開催いたします。

日時：令和 8 年 3 月 10 日（火曜日）14 時 30 分から 17 時 30 分まで

場所：農林水産省 7F 講堂（東京都千代田区霞が関 1 丁目 2 - 1）

参加者：農業女子プロジェクトメンバー

【外部リンク】詳細はこちらから

<https://nougyoujoshi.maff.go.jp/news/news-28813/>

【農林水産省 HP】農業女子プロジェクトについてはこちらから

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/jyosei/noujopj.html>

○「農業女子フェア」

農林水産省内農林生協及び三省堂書店にて、メンバーの食材を用いた加工品、著書の販売と、国際女性デー（3 月 8 日、ミモザの日）に合わせて農林水産省正面玄関にミモザの花を使ったフラワーアレンジメントの展示を行う、「農業女子フェア」を開催します。一般の方のご来場（ ）もお待ちしています。

（ ）売店等へのご来場時には、農林水産省各玄関受付での入館手続きをお願いします。

（加工品の販売）

日時：令和 8 年 3 月 2 日（月曜日）から 3 月 6 日（金曜日）まで、3 月 10 日（火曜日）、3 月 16 日（月曜日）から 3 月 27 日（金曜日）まで

場所：農林水産省地下 1 階農林生協売店（東京都千代田区霞が関 1 丁目 2 - 1）

（書籍の販売）

日時：令和 8 年 3 月 16 日（月曜日）から 3 月 27 日（金曜日）まで

場所：農林水産省地下 1 階三省堂書店（東京都千代田区霞が関 1 丁目 2 - 1）

（ミモザの花を使用したフラワーアレンジメントの展示）

日時：令和 8 年 3 月 2 日（月曜日）から 3 月 13 日（金曜日）まで

場所：農林水産省正面玄関（東京都千代田区霞が関 1 丁目 2-1）

=====

5．公益社団法人全国調理師養成施設協会 第 41 回調理師養成施設調理技術コンクールを開催

=====

公益社団法人全国調理師養成施設協会で、令和 8 年 2 月 19 日（木）に第 41 回調理師養成施設調理技術コンクール（通称：グルメピック）全国大会が開催されました。

昨年 10 月～11 月に実施された地区大会（予選）を通過した 55 名（36 校）の選手が、全国大会（決

勝)に出場し、日本・西洋・中国料理部門のいずれかの課題2作品を制限時間内に調理しました。競技の結果、最高賞の内閣総理大臣賞は、小原由渚さん(名古屋辻学園調理専門学校/中国料理)に決定しました。

東北地区からは、大沼煌人さん(宮城調理製菓専門学校/日本料理)が農林水産大臣賞に、松田結奈さん(北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ/西洋料理)が(一社)日本エスコフイエ協会会長賞に、中島堅斗さん(宮城調理製菓専門学校/中国料理)が(公社)日本中国料理協会会長賞に輝きました。

【外部リンク】詳細はこちらから

<https://www.jatcc.or.jp/news/2026/02/41-4.html>

=====

6 .日本即席食品工業協会 第24回大会インスタントラーメンオリジナル料理コンテストが開催されました

=====

一般社団法人日本即席食品工業協会では「第24回大会インスタントラーメンオリジナル料理コンテスト」を服部栄養専門学校(東京都渋谷区千駄ヶ谷)で開催しました。

本イベントは「このアイデアレシピを真似してみたい!作ってみたい!」をテーマに、即席めんの特徴である“簡単・便利!”を体現するアイデアレシピを競うコンテストとなります。

全国応募総数715作品から選ばれた13名が決勝大会に出場し、最優秀賞には千葉県富樫ひなたさんの「冷や汁風 宮崎辛麺」が選ばれました。

東北地区からは、山形県から出場の佐藤ひよりさんの「グラタン風うどん」が優秀賞(カップめん部門)に、福島県から出場の小針遥香さんの「まっちゃーめん」が審査員特別賞(即席めん部門)に選ばれました。

【外部リンク】詳細はこちらから

<https://www.instantramen.or.jp/originalcontest/>

=====

7 .農林水産省 Web マガジン「aff(あふ)」 2月号

=====

農林水産省では毎月、Web マガジン「aff」を発行しています。

2月号の特集は「スタートアップ」です。

「スタートアップの現状をひも解く」、「農業と食の未来を担うテクノロジー」、「事業の成長に欠かせないスタートアップ支援」などスタートアップと農業や食にまつわる特集を掲載しています。

【農林水産省HP】「aff」2月号はこちらから

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

=====

問い合わせ先:東北地域の和食文化ネットワーク事務局 東北農政局経営・事業支援部食品企業課 担当:平山

TEL:022-263-1111(内4572)

メールアドレス:[keisyonw-tohoku@maff.go.jp](mailto:keisyonw-tohoku@maff.go.jp)

東北地域の和食文化メールマガジンへの御意見・御要望をお待ちしております。

農林水産省の Web サイト（和食文化ネットワーク）

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

東北農政局 Web サイト（和食文化ネットワーク）

<https://www.maff.go.jp/tohoku/syokuryou/syokubunka/washokubunkanetwork.html>